



厚生労働省 茨城労働局発表
令和2年3月31日（火）

| | |
|----|---------------------------------------------------------------|
| 担当 | 茨城労働局職業安定部職業安定課 課長 前島 圭一 課長補佐 生天目 寿幸 電話 029-224-6218 |
|----|---------------------------------------------------------------|

報道関係者 各位

就職氷河期世代活躍支援への取り組みについて

～ 厚生労働省就職氷河期世代活躍支援プラン ～

就職氷河期世代に対する支援については、「経済財政運営と改革の基本方針 2019」（令和元年6月21日閣議決定）に盛り込まれた「就職氷河期世代支援プログラム」等に基づき、厚生労働省としても、積極的に取り組むこととしています。

茨城労働局においても茨城県や経済団体等を構成員とする都道府県レベルの「プラットフォーム」を立ち上げ、各界一体となった取り組みを推進していくこととしています。

※概ね1993年（平成5年）～2004年（平成16年）に学校卒業期を迎えた世代。2019年4月現在、大卒で概ね37～48歳、高卒で概ね33歳～44歳に至ります。

○「就職氷河期世代活躍支援」の主な内容は？

- （1）ハローワークに専門窓口を設置し、チーム支援を実施
 - ・令和2年4月より全国の主要なハローワーク69カ所に専門窓口を開設
 - ※茨城県内では、全国に先がけ令和2年1月より[ハローワーク水戸](#)と[ハローワーク土浦](#)に専門窓口「[ミドル世代支援コーナー](#)」を設置
- （2）各界一体となった就職氷河期世代活躍の促進
 - ・都道府県レベルのプラットフォームの構築と活用
- （3）就職氷河期世代を正規雇用した企業に1人あたり60万円（大企業50万円）の助成金
- （4）働きながらも無料で受講可能な訓練の提供
 - ・1～3カ月の短期で資格取得ができる職業訓練コース（短期資格等習得コース）を創設
- （5）就職氷河期世代の安定就職・社会参加を社会全体で支援するという趣旨の積極的な広報（経済界へも協力を要請）

ハローワークにおける具体的支援内容

○ハローワーク水戸・土浦に設置の就職氷河期世代支援専門窓口（ミドル世代支援コーナー）の支援対象者と支援内容は？

支援対象者の要件

* 35 歳以上 54 歳以下の方で

- ・ 非正規雇用の就業経験が多い方
- ・ 就業後の就労期間が短い方
- ・ 就労経験がない方

支援の内容

- ・ 専門担当者のチーム制による就職相談、職業紹介、職場定着までの一貫した伴走型支援
(個別の就職相談→職業紹介→職場定着までの一貫した支援)

<支援の具体例>～相談、教育訓練から就職、定着まで切れ目のない支援

- | | |
|----------------------|---------------------|
| ① 求職者とともに個別の支援計画を作成 | → 就職への意欲喚起 |
| ② キャリアコンサルティング | → 自分の強みの発見 |
| ③ 生活設計面の相談 | → 就職阻害要因の確認と改善策の検討 |
| ④ 必要な能力開発施策へのあっせん | → スキルアップによる就職可能性の拡大 |
| ⑤ 求職者の適正・能力を踏まえた求人開拓 | → 的確マッチングによる職場定着を促進 |
| ⑥ 就職後の定着支援 | |

<その他の支援>

- ・ 応募書類の作成支援
- ・ 面接トレーニング
- ・ 就職準備セミナーの受講

以上を総合的に実施し、安定した就労を目指します！

就職氷河期世代対象の限定求人

就職氷河期世代の採用に限定した「限定求人」がありますので、まずはハローワークでの相談をお願いします！

* 就職氷河期世代の限定求人等は、例えば以下のようなお仕事です（令和2年3月現在）。

- ・ タクシー乗務員・製造オペレーター・電気工事 など

* 今後は、ハローワークにおいて積極的に求人開拓を実施するとともに、企業のホームページでの直接募集や、求人広告、民間職業紹介事業者への求人申し込みなども「限定求人」は可能となりのますので、より求人数は増えるものと考えられます。

☆ハローワークから就職氷河期世代の方々へのメッセージ

- ・ 限定求人は、人手不足業界からの求人が多く、就職も比較的容易かもしれませんが、就職氷河期世代の方々の中にも自分のやりたいことで正社員になり仕事をしたいという方も多いと思います。
- ・ 就職氷河期世代の方々は、就職活動をするもバブル崩壊やその後のリーマンショックの影響もあって、極端に採用が絞り込まれた就職難の世代ですので、どうしてもネガティブに考えてしまう方もいらっしゃると思います。
- ・ 一人で悩まずに、誰かに相談（悩みの打ち明け）から始めてみませんか？まずは、お近くのハローワークでの相談をおすすめします。
(その他、「地域若者サポートステーション」や「ジョブ・カフェ」でも相談ができます。)

○都道府県レベルの「就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」とは？

プラットフォームの役割

- ・ 就職氷河期世代の支援に地域全体で取り組む機運の醸成を図ること。
- ・ 地域における支援の実効性を高めるための官民協働のスキームとなること。
- ・ 地域における関係機関等の支援策について、様々なルートを通じ、一人一人につながる戦略的な広報を展開すること。

プラットフォームの構成員

労働局、県の他、就労支援機関、経済団体、業界団体、労働団体等の参画を呼びかけます。

プラットフォーム（構成員）による支援

- * 就労支援機関
 - ・ 就労支援、職業訓練、専門窓口によるマッチングなどの支援
- * 経済団体・業界団体
 - ・ 就職氷河期世代の雇用や正規雇用化の周知、啓発
 - ・ 人手不足対策の経営指導の一環として氷河期世代活用の提案
- * 就労支援機関と経済団体・業界団体との連携
 - ・ 合同企業説明会等の開催
 - ・ 職場体験、職場実習の受け入れ先の開拓や調整等